

大河内小だより



2026

<http://www.okawachisho.com>

令和8年3月4日

～卒業式まで10日・修了式まで14日～

3月に入り、今年度は残すところ約1か月となりました。子どもたちが登校する日を考えますと6年生は10日、他の学年の子どもたちも14日と残りわずかとなってきています。

2月25日に行われた6年生を送る会では、5年生の子どもたちが中心となり、6年生との思い出を作ろうと早くから準備をし、運営も頑張ってくれました。とても温かなひと時でした。1年～5年から手作りのプレゼントをもらった6年生は、心のこもったプレゼントに感激し、もらう側になった喜びを感じていたようでした。5年生のみなさん、お疲れ様!



アンケートにご協力ありがとうございました

先日、お願いしました「学校教育診断アンケート」の集計結果は次の通りとなりました。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。結果をお知らせします。

<保護者アンケートの結果から>

R7 保護者アンケート

設問番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
設問	お子さんは、学校生活を生き生きと楽しく送っている。	お子さんは、学習がわかり、基礎的な学力が身についている。	お子さんは、自分や友達を大切にしている。	お子さんは、学校行事や諸活動に主体的・意欲的に取り組んでいる。	お子さんは、誰にでも（校区内）進んで挨拶をしている。	お子さんは、交通ルールを守って行動している。	お子さんは、学校での出来事をよく話す。	お子さんは、早寝早起きをしている。	お子さんは、毎日朝食を食べて登校している。	お子さんは、家庭学習をしっかりとやっている。	魅力ある学校作りに取り組んでいる。	お子さんが、体験したり、自分で考えたりする活動が行われている。	お子さんがよくわかるように、工夫された授業が行われている。	先生たちは、子どもをよく理解して指導している。	先生たちは、子ども達をよく理解して指導している。	先生たちは、子ども達一人ひとりを大切にしたいと考えている。	先生たちは、保護者への対応に誠意があり、相談しやすい。	健康管理のための取り組みが十分に行なわれている。	災害時の対応など安全教育が、十分に行われている。	気楽に来校しやすい雰囲気がある。	保護者や地域と連携した教育を進めている。	学校の様子が伝わっている。	保護者や地域の人が授業や学校行事を参観する機会をよく設けている。	校舎内外の整備美化に努め、教育環境を整えている。	安心して子どもを学校に通わせることができている。
A	よくあてはまる	49.3%	19.4%	53.7%	44.8%	26.9%	43.3%	43.9%	25.8%	62.7%	29.9%	40.3%	35.8%	31.3%	38.8%	41.8%	46.3%	31.3%	37.3%	46.3%	47.8%	47.8%	53.7%	43.3%	53.7%
B	あてはまる	44.8%	62.7%	43.3%	44.8%	43.3%	55.2%	39.4%	45.5%	31.3%	56.7%	50.7%	53.7%	53.7%	46.3%	43.3%	46.3%	55.2%	53.7%	47.8%	44.8%	49.3%	43.3%	52.2%	38.8%
A+B	よくあてはまる +あてはまる	94.0%	82.1%	97.0%	89.6%	70.1%	98.5%	83.3%	71.2%	94.0%	86.6%	91.0%	89.6%	85.1%	85.1%	85.1%	92.5%	86.6%	91.0%	94.0%	92.5%	97.0%	97.0%	95.5%	92.5%
C	あてはまらない	1.5%	10.4%	0.0%	9.0%	20.9%	1.5%	15.2%	28.8%	4.5%	11.9%	1.5%	3.0%	4.5%	3.0%	1.5%	1.5%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%
D	よくわからない	4.5%	7.5%	3.0%	1.5%	9.0%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	1.5%	7.5%	7.5%	10.4%	11.9%	13.4%	6.0%	10.4%	9.0%	6.0%	7.5%	3.0%	1.5%	3.0%	7.5%

保護者アンケートの結果から

5番の「誰にでも進んであいさつをする」と8番の「早寝早起き」の項目は、AとB合わせて70%ほどでした。これらの項目以外は80%を上回っていました。5番の「進んであいさつ」は、学校、家庭、地域で一緒に取り組んでいきたい項目です。中部中校区学校運営協議会（コミュニティ・スクール）でも課題となっています。今後も、日々のあいさつや会話が弾むよう「おはよう。朝ごはん、おいしかった？」など「あいさつ」に「ひとこと」をプラスして、まずは大人から会話を広げるようなきっかけづくりをしていきませんか。おうちの方も「ひとこと+（プラス）」で、ぜひお子さまとの会話を広げてみてください。またこの機に、お子さまの睡眠時間が十分足りているかを見直していただくのはいかがでしょうか。今後は、評価の「A:よくあてはまる」が増えるよう職員一丸となり、子どもたちを育てていきたいと思ひます。

保護者アンケートに記述もいただきました。裏面に記述の回答を載せさせていただきますので、ご一読いただければ幸いです。これらのことを真摯に受け止め、今後の学校運営に生かしていきたいと考えています。

<児童アンケートの結果から>

大河内小学校		R7 児童アンケート													
設 問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	学校は楽しいですか。	授業は楽しいですか。	自分で考えたり思ったりしたりしたことを書いて書きますか。	自分で考えたり思ったりしたことを発言できますか。	友達となかよく遊びや勉強をしていますか。	なかよし班での活動は楽しくできましたか。	家で勉強していますか。	読書は好きですか。	だれにでも気持ちよくあいさつをしていますか。	健康について考えていますか。	先生は話しやすいですか。	先生はがんばったことをほめてくれますか。	先生は学級のトラブルやいじめが解決して良かったですか。	こまったときにお家の人に相談できますか。	地震がおこったとき、不審者におそわられますか。
はい	90.0%	75.3%	81.4%	64.1%	94.3%	84.3%	82.9%	55.7%	71.4%	80.0%	89.9%	85.7%	87.1%	87.1%	74.3%
いいえ	0.0%	4.4%	5.7%	17.9%	0.0%	5.7%	4.3%	21.4%	7.1%	4.6%	0.0%	1.4%	4.3%	10.0%	7.1%
どちらとも いえない	10.0%	20.2%	12.9%	17.9%	5.7%	10.0%	12.9%	22.9%	21.4%	15.4%	10.1%	12.9%	8.6%	2.9%	18.6%

児童アンケートの結果から

1の「学校は楽しいですか」の項目は90%（前年比+15ポイント↑）と大きく改善されていました。とてもうれしい結果となりました。ただ、「どちらともいえない」と答えた子が7人いたことも事実なので、この子たちが「はい」になるよう注視していきたいです。2の「授業は楽しいですか」は75.3%となっていますが、前年と比べると13ポイント↑も改善されています。これは職員が授業改善に取り組み、それを子どもたちが実感として感じてくれた結果と受け取れます。また、探究学習などに力を入れたことも成果として現れたのかもしれませんが。子どもたちから「楽しい!」「なるほど~!」「わかった!」と言ってもらえるよう、引き続き授業改善に取り組んでいきます。4の「自分で考えたことを発信する」と8の「読書」については前年とほぼ横ばいで55%~65%でした。本校児童の課題だと考えています。読書については家庭と連携しながら、読み聞かせなどの取り組みを進めたいと思っています。ぜひ、読み聞かせボランティアをしたい方がおられましたら、学校まで連絡ください。9の「あいさつ」は71%で、子どもたち自身も十分でないと感じていることが伝わる結果となりました。10の「健康について考える」は前年比で11ポイント↑改善されていました。引き続き保健指導、体力づくり、食育等健康に関わることについて指導を継続して行っていきたいと思ひます。

<お知らせ>

PTA 文化部さんにて長い間作成・発行していただいた伝統ある PTA 新聞「しろやま」ですが、新たなシステムの導入にあたり、セキュリティ対策のため、これまで使っていた個人の USB を使ったデータのやり取りができなくなりました。まことに残念ですが R7年10月号をもって終了とさせていただきます。みなさまに支えられ、発行されてきた長い歴史を考えますと、とても寂しい気持ちになります。今年度だけでなく、これまでお忙しい中、作成にご協力いただきました部員の皆様本当にお世話になりました。ありがとうございました。

<ちょっとチェックしてみてください☆>

最近のシールブーム、すごいですね。子どもたちの楽しみの一つになっているようですが、加熱してくると、いつの時代もその影響が学校に訪れます。「ねりけし」、「バトル鉛筆」、「おみくじ消しゴム」、「香りつき消しゴム」「ビックリマンシール(筆箱に貼る)」などが記憶に残っています。去年ご理解いただいたのは、授業中に触って遊んでしまう「ぬいぐるみの筆箱」でした。最近、気になるのは、ボンボンドロップシールです。子どもたちが喜ぶようにと音読カードにシール(個人所有のもの)を貼っている先生もいますが、よく使う筆箱等に貼ってあると、子どもは気になって触ってしまうようです。学校は学ぶ所です。友達と遊ぶ中で社会性を身に付けることも大切だと思いますが、本分である「学び」に影響のあるものは学校には必要ないと考えます。筆箱のふたを開けると、びっしりシールが…といったことになっていないか、今一度ご確認をお願いします。